

## 幼児教育学科 2年 前期 総合科目

1. スポーツ理論
2. 英語コミュニケーション

幼児教育学科									
科目名: スポーツ理論				担当教員 氏名: 小川 耕平					
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
2	2年次	前期	総合科目	講義	必修	保育士資格指定科目(必修) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)			
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 健康運動指導士として、健康づくりの指導をしていたことから、運動の効果を出すための理論と方法について科学的に学ぶ。									
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード				
基本的な運動における身体の動きのメカニズムを生理学的、力学的、解剖学的観点から理解し、説明できるようにし、健康状態を維持していくための理論を学ぶ。					健康 運動 筋肉				
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリクスで示される番号)			6.9			
A 知識・理解力		身体の動きのメカニズムについて理解できる							
B 専門的技術		人間の体(運動が生体に及ぼす効果について)理解できる							
C 論理的思考力		人体の仕組みについて理解し、健康・体力づくりについて理解できる							
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	80 %	発表:	%	実技試験:	%	その他:	20 %
特記事項:									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:8回目・15回目に課題レポートを課す									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法:レポート用紙返却時にコメントにてフィードバック									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①健康・体力づくりと運動実践				【復習】健康・体力づくりについて理解する	30分				
②健康・体力づくりのための運動強度について				【復習】運動強度の決め方を理解する	30分				
③日本人の体力基準値と体力測定の方法について				【復習】体力測定について理解する	30分				
④簡単な体力測定の実施				【復習】自分の体力について理解する	30分				
⑤運動の種類について				【復習】運動の内容について理解する	30分				
⑥生活習慣病予防のための運動				【復習】生活習慣病について理解する	30分				
⑦効果を出すためのトレーニング方法				【復習】トレーニングの原則について復習	30分				
⑧中間評価とまとめ 課題レポートの提出				【復習】中間振り返り	30分				
⑨人体の仕組みについて～筋肉・神経系～				【復習】人間の体について理解する	30分				
⑩人体の仕組みについて～呼吸・循環器系～				【復習】人間の体について理解する	30分				
⑪トレーニング実践とその効果～筋力トレーニングの仕組み・種類～				【復習】トレーニングの原則について復習	30分				
⑫トレーニングとその効果～持久力トレーニングの仕組み・種類～				【復習】トレーニングの原則について復習	30分				
⑬トレーニングとその効果～トレーニング管理・体重管理～				【復習】トレーニング管理について復習	30分				
⑭トレーニングとその効果～スポーツ障害～				【復習】スポーツ障害について復習	30分				
⑮まとめと振り返り 課題レポートの提出				【復習】全体のまとめ	30分				
使用テキスト: 特になし。適宜資料を配布します				その他参考文献など: ・運動とスポーツの生理学(市村出版) ・健康・運動の科学(講談社)					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):									

## 幼児教育学科

科目名: 英語コミュニケーション				担当教員 氏名: 河野 奈穂		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
1	2年次	前期	総合科目	演習	選択	保育士資格指定科目(選択) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:						
授業科目の学修教育目標の概要:					キーワード	
日常的な表現を身につけ、英語をより身近に感じながらプラクティスしていく。					●コミュニケーション ●グループワーク ●マテリアル制作	
授業科目の学修教育目標の概要:						
学修教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)						
A 知識・理解力		ベーシックな英語を身につけ少しでも自然と活用できるレベルまで達成				
B 専門的技術		インターナショナルな表現やアクティビティを通して言語力を極める				
H コミュニケーション力		少ない単語やフレーズでも英語で思考しスムーズな会話力を取得				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 50 %	レポート: %	発表: 50 %	実技試験: %	その他: %		
特記事項:						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学修 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 生徒のレベルを総合的に確認した上で定める						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 採点、アドバイス、復習、アクティビティ、アイデアシェア						
授 業 計 画			準備学修(予習・復習等)			
			学修内容	学修に必要な時間(分)		
⑦Module 4 Health			health info, lifestyle, doc advice		90min all skills	
⑧Module 4 Health			health info, lifestyle, doc advice		90min all skills	
⑧Module 4 Health / Language Review & Self-check			health info, lifestyle, doc advice		90min all skills	
③Module 5 Travel			travel info, vocation, interviews		90min all skills	
④Module 5 Travel			travel info, vocation, interviews		90min all skills	
⑤Module 5 Travel / Language Review & Self-check			travel info, vocation, interviews		90min all skills	
⑥Module 6 Rules			rules info, worlds rules		90min all skills	
⑦Module 6 Rules			rules info, worlds rules		90min all skills	
⑧Module 6 Rules / Language Review & Self-check			rules info, worlds rules		90min all skills	
⑨Module 7 Culture			culture info, advertisement		90min all skills	
⑩Module 7 Culture			culture info, advertisement		90min all skills	
⑪Module 7 Culture / Language Review & Self-check			culture info, advertisement		90min all skills	
⑫Test			Test		Review, Test 60min	
⑬Test back / direction & questions for game boards			Review, ideas		90min all skills	
⑭Comprehensive check, creating game board			Present your skills		90min all skills	
⑮Comprehensive check, creating game board, game boards activity			Present your skills		90min all skills	
使用テキスト:『Framework English』 Colin Thompson, Tim Woolstencroft (2020), 金星堂, 東京. ISBN978-4-7647-4107-2				その他準備した参考文献のコピーや材料などを使用します。		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 日常で使用することがあまりない英語です。少しでも自然に身につけていける様、フリータイムに英語で映画鑑賞、英語絵本の音読などをお勧めします。音楽に興味があれば洋画歌詞の翻訳もお勧めです。言語は活用すればするほど必ず上達するので普段から少しでも英語を「耳にする、口に出す」を心がけてください。						